

# 便器洗浄ユニット施工説明書

ウォシュレット専用（密結便器右ハンドル用）

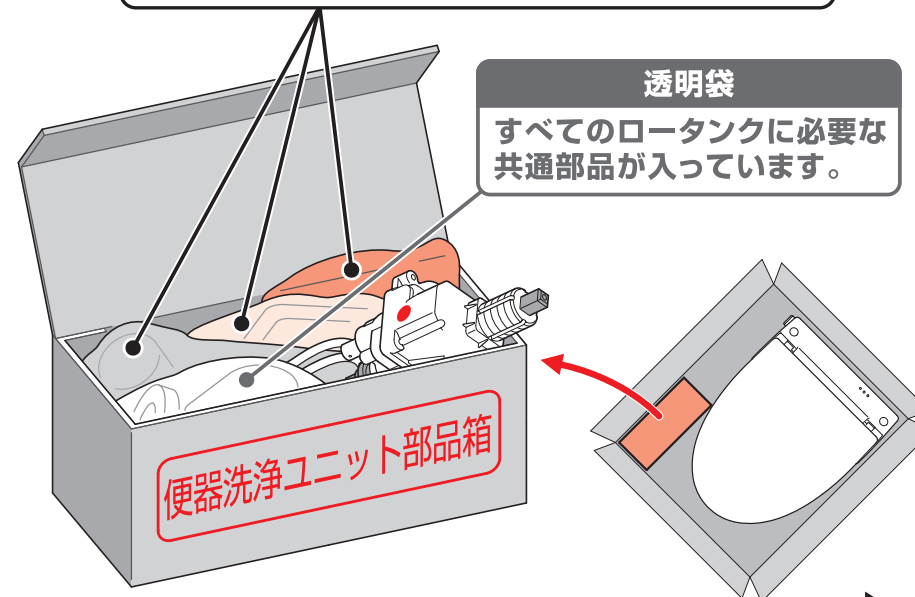
必ずこの施工説明書に従って正しく取り付けを行ってください。  
正しく取り付けないと動きません。

必ず確認ください！

緑色袋・黄色袋・赤色袋

ロータンク・便器品番によって使用する  
部品袋を色分けしています。

2・3ページの表で使用する部品袋を選んで  
取り付けを行ってください。（残り2色の袋は使用しません）

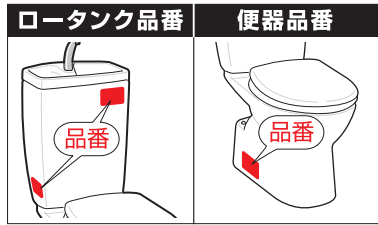


※商品により包装形態や収納位置が  
異なる場合があります。

必ず2～5ページ  
部品早見表をご覧ください

# ロータンクに使用する便器洗浄ユニット部品早見表

ロータンク・便器品番によって使用する部品袋を色分けしています。  
使用する部品袋を選び、施工手順ページにしたがって施工を行ってください。



ロータンク・便器品番が  
確認できない場合  
ロータンクの特徴早見表  
を4・5ページで確認する

外観	便器品番	ロータンク品番	使用する部品袋	施工手順ページ
ピュアレストEX 	CS200系 CS205系 CS260系	一般地 SH110B系 SH260B系 SH111B系 SH261B系 SH112B系 SH113B系	赤色袋 透明袋	P.7~10 1
		寒冷地 SS110BF・BN系 SS111BF・BN系 SS112BF・BN系 SS113BF・BN系 SS260BF・BN系 SS261BF・BN系		
ピュアレスト 	CS100系 CS110系	一般地 SH110B系 SH111B系	赤色袋 透明袋	P.7~10 1
		寒冷地 SS110BF・BN系 SS111BF・BN系		
ピュアレストQR 	CS50系 CS60系	一般地 SH50B系 SH60B系 SH51B系 SH61B系	赤色袋 透明袋	P.7~10 1
		寒冷地 SS50BF・BN系 SS51BF・BN系 SS60BF・BN系 SS61BF・BN系		
QR 	CS30系 CS20系 CS22系	一般地 SH30B系 SH31B系 SH32B系 SH33B系	赤色袋 透明袋	P.11~16 2
		寒冷地 SS30BF・BN系 SS31BF・BN系 SS32BF・BN系 SS33BF・BN系		
レスティカ 	CS90系 CS80系 CS82系	一般地 SH90B系 SH91B系 SH92B系 SH93B系	赤色袋 透明袋	P.11~16 2
		寒冷地 SS90BF・BN系 SS91BF・BN系 SS92BF・BN系 SS93BF・BN系		

外観	便器品番	ロータンク品番	使用する部品袋	施工手順ページ
	CS430系	一般地 SS430B系 SS431B系	緑色袋 透明袋	P.21~24 4
		寒冷地 SS430BF・BN系 SS431BF・BN系		
CSR 	CS680系	寒冷地 SS680BF・BN系 SS681BF・BN系	緑色袋 透明袋	P.17~20 3
		一般地 SH680B系 SH681B系		
CSR 	CS670系	一般地 SH670B系 SH671B系	赤色袋 透明袋	P.11~16 2
		寒冷地 SS670BF・BN系 SS671BF・BN系		
New CS 	C770系	一般地 S770B S771B	緑色袋 透明袋	P.21~24 4
		寒冷地 S770BF・B S771BF・B		
New CS 	C780系 C790系	一般地 S790B S791B	緑色袋 透明袋	P.17~20 3
		寒冷地 S790BF・B S791BF・B		
	C710系 C720系	一般地 S710(B) S721(B)	黄色袋 透明袋	大洗浄のみタイプ P.36~40 7
		寒冷地 前ハンドル S710BF S721BF		
		寒冷地 右ハンドル S710BN S721BN		
	C420	一般地 S516(B) S517(B) S518(B)	緑色袋 透明袋	大洗浄のみタイプ P.25~29 5 (小洗浄付きタイプも 大洗浄のみとなります)
		寒冷地 S516BF・B S517BF・B S518(B)		
	C730系	一般地 S730(B) S731(B)	緑色袋 透明袋	P.30~34 6
		寒冷地 S730BF・B S731BF・B		
コンパクト リモデル 	CS590B系	SS590B系 SS591B系	緑色袋 透明袋	P.30~35 6
マンション リモデル ピュアレストMR 	CS565系	SH564B系 SH565B系	赤色袋 透明袋	P.11~16 2
マンション リモデル 	CS560系	SH560B系 SH561B系		

※その他の取付可能な便器・タンクは41ページをご参照ください。



# ロータンクの特徴早見表

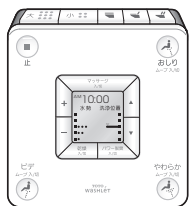
ロータンクの特徴を確認し使用する部品袋を選び、施工手順ページにしたがって施工を行ってください。

ロータンクの特徴	使用する部品袋	施工手順ページ
	赤色袋 透明袋	P.7~10 1
	赤色袋 透明袋	P.11~16 2
	緑色袋 透明袋	P.17~20 3
	緑色袋 透明袋	P.21~24 4

ロータンクの特徴	使用する部品袋		施工手順ページ
	防露タンク	防露なしタンク	
			黄色袋 透明袋
			黄色袋 透明袋
			緑色袋 透明袋
			緑色袋 透明袋
			緑色袋 透明袋
			緑色袋 透明袋
			緑色袋 透明袋



# 取り付け前の施工情報






図はアプリコットFのリモコン

**以下の品番はリモコンで便器洗浄モードの設定が必要です。**

設定は該当する施工ページを見て正しく設定してください。

## リモコンでモード設定が必要なロータンク品番一覧表

ハンドルの動き	ロータンク品番	便器品番	
 大のみ	一般地 前ハンドル	S710 (B) S721 (B)	C710系 C720系
	寒冷地 前ハンドル	S710BF S721BF	
	寒冷地 右ハンドル	S710BN S721BN	
 大/小 (手持ちタイプ)	一般地	S516 (B) S517 (B) S518 (B)	C420
	寒冷地	S516BF・B S517BF・B S518 (B)	
	右ハンドル (左給水)のみ	SS590B系 SS591B系	CS590B系
 大/小 (手持ちタイプ)	一般地	S730 (B) S731 (B)	C730系
	寒冷地	S730BF・B S731BF・B	

手持ちタイプ：手で持っているあいだのみ流れるタイプ

# ピュアレスト/ピュアレストEX/ピュアレストQR (一般地・寒冷地)

ロータンク品番	SH110B系	SH112B系	SH50B系	SH60B系	SH260B系
	SH111B系	SH113B系	SH51B系	SH61B系	SH261B系
	SS110BF・BN系	SS112BF・BN系	SS50BF・BN系	SS60BF・BN系	SS260BF・BN系
	SS111BF・BN系	SS113BF・BN系	SS51BF・BN系	SS61BF・BN系	SS261BF・BN系



リモコンでの便器洗浄モード設定なし

※誤って設定した場合、出荷時の設定位置に戻すことができます。29、34、35、40ページいずれかの下の「正常に便器洗浄ができないときは…」を参照し、「出荷時の設定位置」に設定してください。

**緑色袋・黄色袋は使用しません。**

**使用しない部品**  
玉鎖の取り替えは不要  
大用玉鎖  
小用玉鎖  
スリットカバー(黒)

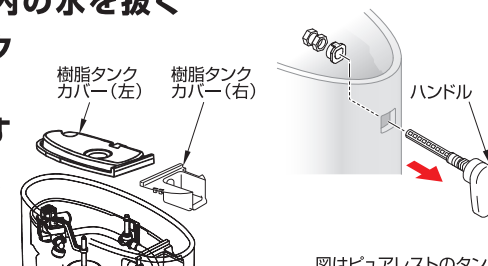
**赤色袋**  
レバー(灰)

**使用部品**  
透明袋  
ワッシャA  
ワッシャB  
ナット  
ストッパーA(黒)  
サラねじ(ストッパー用) φ3×10  
フック  
ねじ(フック用)  
ハンドル  
ピン  
シール  
サンドペーパー  
コードフック(7個)  
使用しない部品  
リモコン用シール  
クリップ(2個)

## 1 既設ハンドルの取りはずし

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
- ② ロータンクふたと樹脂タンクカバー(左)を取りはずす
- ③ 既設のハンドルを取りはずす
- ④ 樹脂タンクカバー(右)を取りはずす

※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

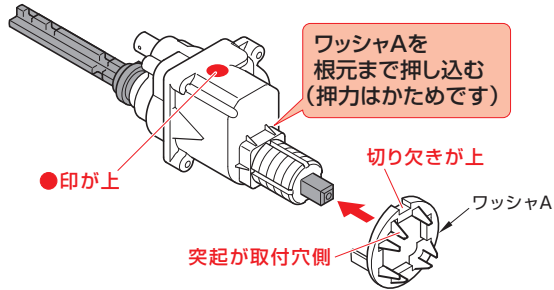


図はピュアレストのタンク

## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

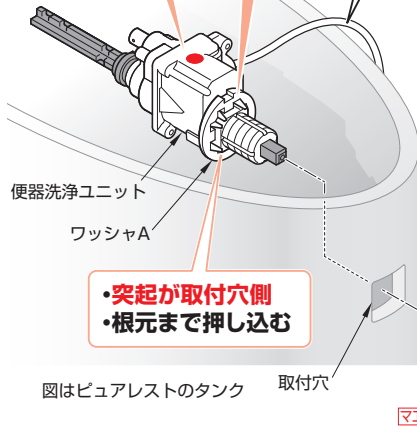
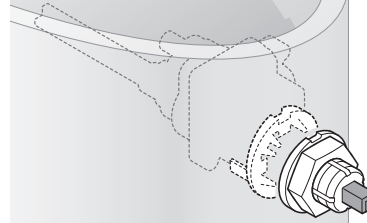
### ① 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける

① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

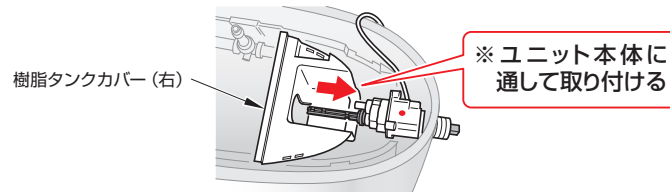


② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

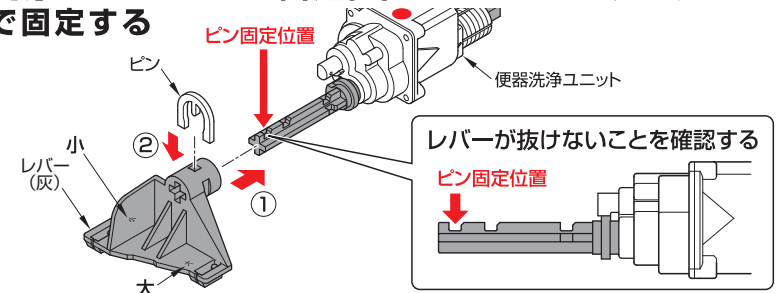
③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける



### ② はずした樹脂タンクカバー（右）を取り付ける



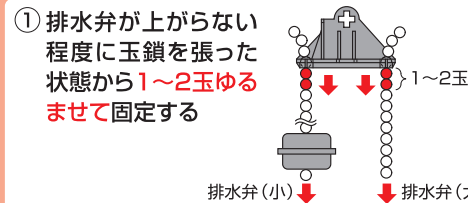
### ③ 便器洗浄ユニットのピン固定位置までレバーを差し込みピンで固定する



### ④ ハンドルを取り付ける

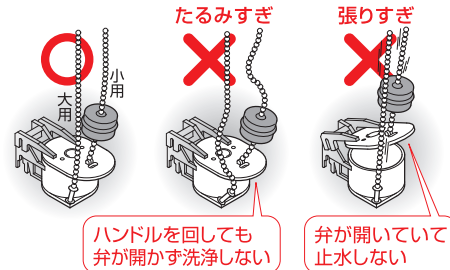


### ⑤ 玉鎖の長さを調整する

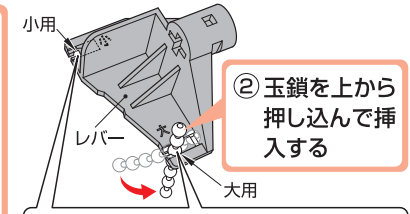


#### 注意事項

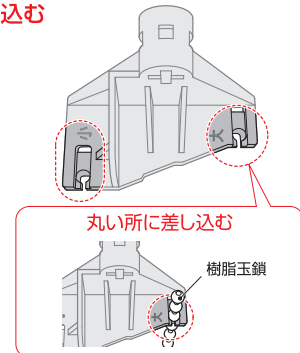
【玉鎖の長さ調整】  
・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



※排水弁形状が異なる場合があります。

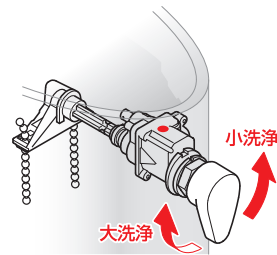


玉鎖を切欠部の丸い所に確実に差し込む

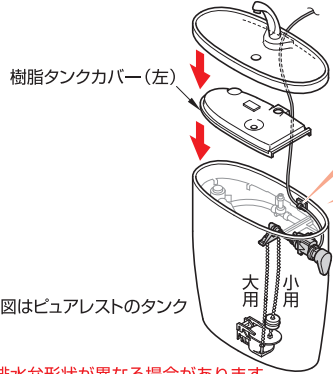


## ⑥ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ ハンドルを「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開くこと
- ④ ハンドルを「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開くこと



## ⑦コードを配線してウォシュレットに接続する



図はピュアレストのタンク

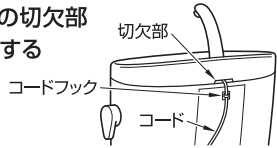
※排水弁形状が異なる場合があります。

### ①コードフックを貼り付ける

- (1) 水滴を拭きとる
- (2) 付属のサンドペーパーでこする
- (3) 水につからない位置に貼り付ける

### ②コードはふたの切欠部を通して配線する

コードはふたでつぶさないこと

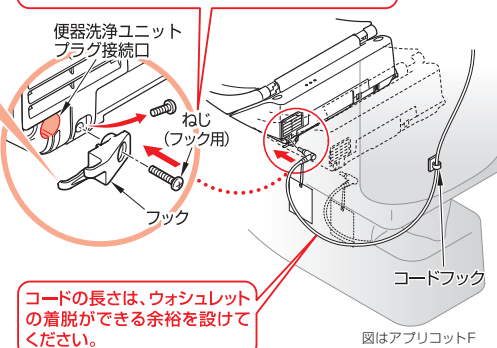


### ③ウォシュレットを施工する

### ④フックを取り付ける

ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ（フック用）でプラグ固定用のフックを取り付ける

必ず同梱のねじ（フック用）でしっかり固定することはずしたねじは使用できません。



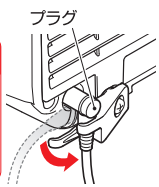
コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

図はアプリコットF

### ⑤プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

#### 注意事項

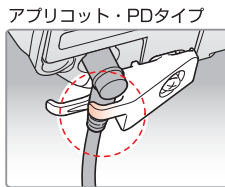
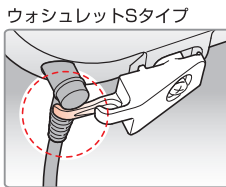
- ・根元まで確実に差し込まないと作動しません。



### ⑥プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

#### 注意事項

- ・プラグが下向きになっていること
- ・フックに掛かっていること



## ③必ず42ページの「試運転と作動確認」を行うこと

## QR(一般地)/レスティカ(一般地)/CSR(一般地)/マンションリモデル

ロータンク用配管	SH30B系	SH90B系	SH670B系	SH560B系
	SH31B系	SH91B系	SH671B系	SH561B系
	SH32B系	SH92B系	SH680B系	SH564B系
	SH33B系	SH93B系	SH681B系	SH565B系

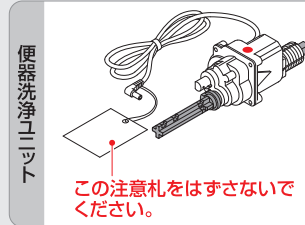


### リモコンでの便器洗浄モード設定なし

※誤って設定した場合、出荷時の設定位置に戻すことができます。29、34、35、40ページいずれか

図はアプリコットFのリモコン の下段の「正常に便器洗浄ができないときは…」を参照し、「出荷時の設定位置」に設定してください。

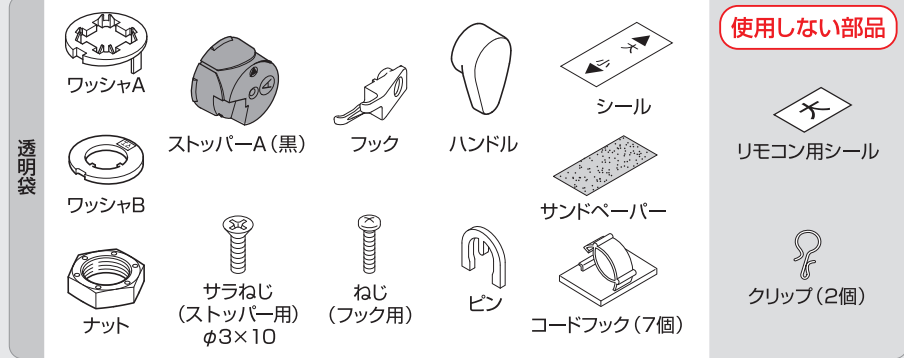
### 緑色袋・黄色袋 は使用しません。



#### 赤色袋



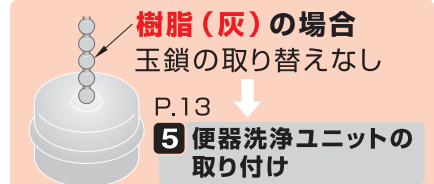
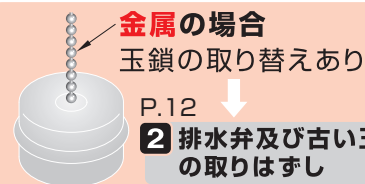
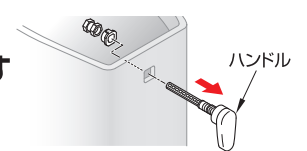
#### 使用部品



## ①既設ハンドルの取りはずし

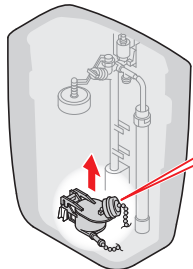
- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
- ② ロータンクふたと樹脂タンクカバーを取りはずす
- ③ 既設のハンドルを取りはずす

※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

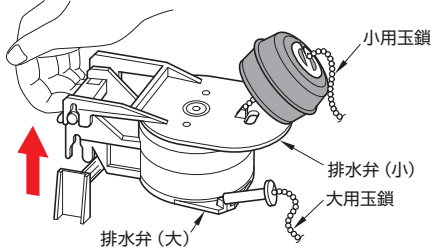


## 2 排水弁及び古い玉鎖の取りはずし

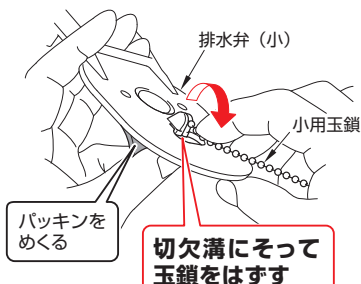
### ①排水弁をはずす



ここを持って引き上げる

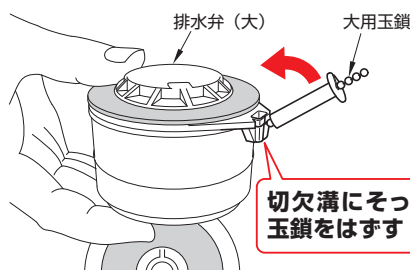


### ②小用玉鎖をはずす



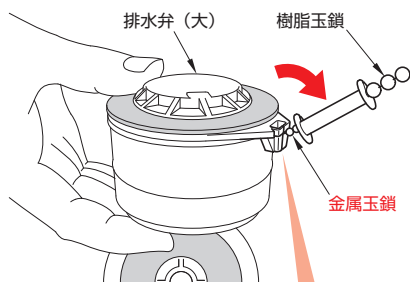
切欠溝にそって玉鎖をはずす

### ③大用玉鎖をはずす



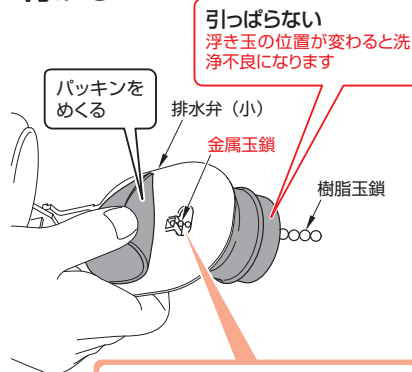
## 3 新しい玉鎖の取り付け

### ①排水弁 (大) に大用玉鎖を取り付ける



- ① 切欠溝にそって金属玉鎖を1玉取り付ける
- ② 切欠溝の最後まで押し込む

### ②排水弁 (小) に小用玉鎖を取り付ける

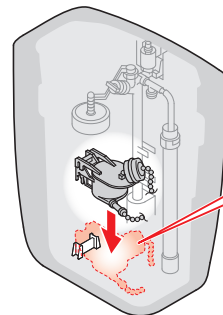


引っぱらない  
浮き玉の位置が変わると  
洗浄不良になります

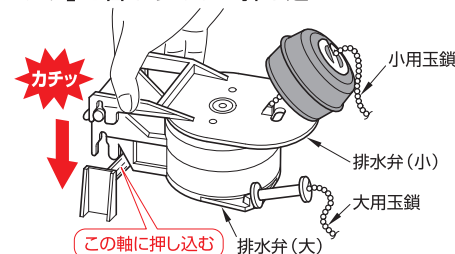
- ① 切欠溝にそって金属玉鎖を1玉取り付ける
- ② 切欠溝の最後まで押し込む

## 4 排水弁の取り付け

### 前記②①と逆の手順で排水弁を取り付ける



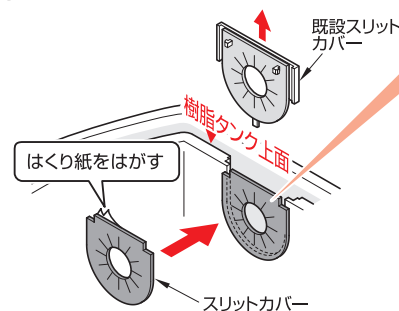
「カチッ」と音がするまで押し込む



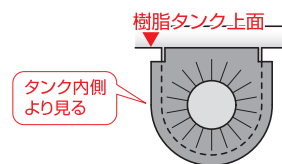
この軸に押し込む

## 5 便器洗浄ユニットの取り付け

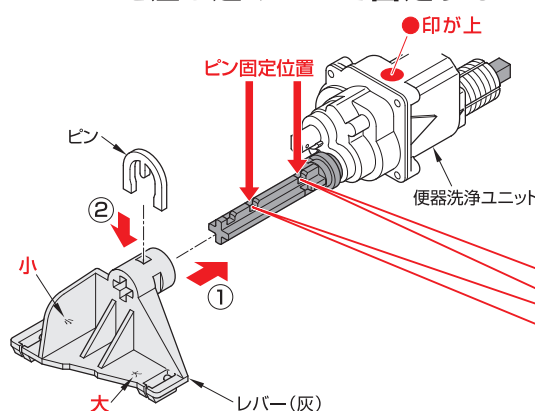
### ①既設のスリットカバーをはずしたあと同梱のスリットカバーを取り付ける



- ① 貼付面は水拭きし、乾燥させる
- ② 付属のスリットカバーを樹脂タンク内側の上面に合わせて貼り付ける



### ②便器洗浄ユニットの●印を上にしてレバーを差し込みピンで固定する



レバーが抜けないことを確認する

#### ピン固定位置

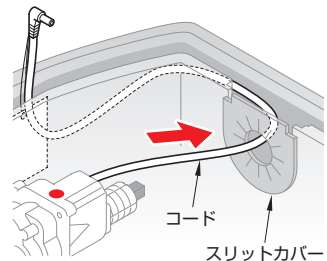
大型 便器	QR	一般地
	レスティカ	一般地
	CSR	SH680B系 SH681B系

#### ピン固定位置

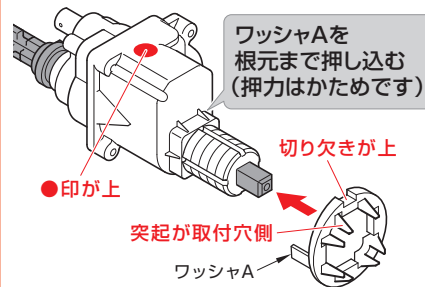
標準 便器	CSR	SH670B系
		SH671B系
	マンション リモデル	SH560B系
		SH561B系
		SH564B系 SH565B系

### ③ 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける

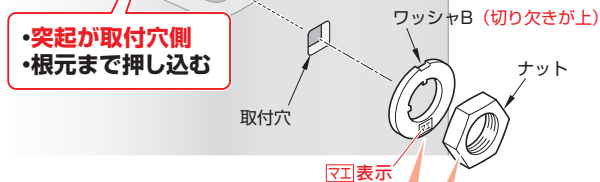
- ① コードをスリットカバーに通し、便器洗浄ユニットを取付穴に差し込む



- ② 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

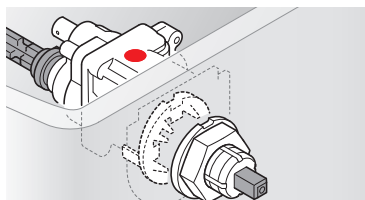


- 突起が取付穴側  
●根元まで押し込む

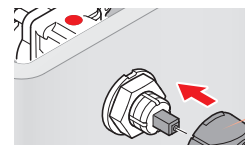


- ③ 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

- ④ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける



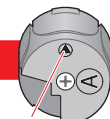
### ④ ハンドルを取り付ける



- ① ●印を上にしてストッパーAをはめ込み、サラねじで固定する

#### 注意事項

- ・ガタツキがないようにしっかりと締め付けること ●印が上



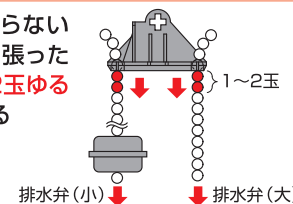
- ② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む

シールを貼る



### ⑤ 玉鎖の長さを調整する

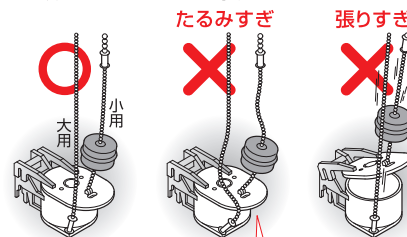
- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1~2玉ゆるませて固定する



#### 注意事項

##### 【玉鎖の長さ調整】

- ・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



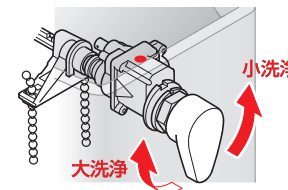
ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない

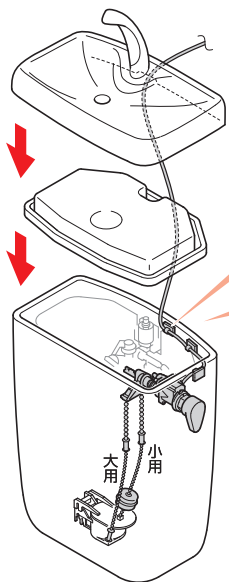
※排水弁形状が異なる場合があります。

### ⑥ ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ ハンドルを「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開くこと
- ④ ハンドルを「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開くこと



## 7 コードを配線してウォシュレットに接続する



- ① コードフックを貼り付ける
- (1) 水滴を拭きとる
  - (2) 付属のサンドペーパーでこする
  - (3) 水につからない位置に貼り付ける

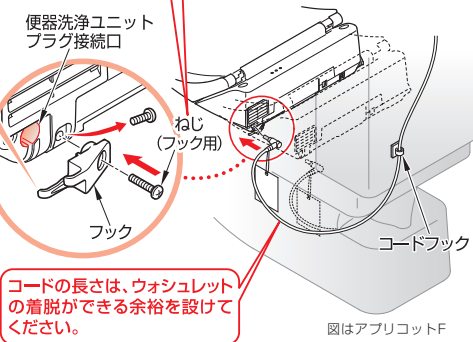
- ② コードはふたの切欠部を通して配線する  
コードはふたでつぶさないこと
- 

- ③ ウォシュレットを施工する

※排水弁形状が異なる場合があります。

- ④ フックを取り付ける  
ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定することは、はずしたねじは使用できません。



- ⑤ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む
- 注意事項**
- 根元まで確実に差し込まないと作動しません。

- ⑥ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける
- 注意事項**
- プラグが下向きになっていること
  - フックに掛かっていること
- 

## 6 必ず42ページの「試運転と作動確認」を行うこと

## QR(寒冷地) / レスティカ(寒冷地) / CSR(寒冷地) / NEW CS

ロータンク型	SS30BF・BN系	SS90BF・BN系	SS680BF・BN系	S790BF・B
	SS31BF・BN系	SS91BF・BN系	SS681BF・BN系	S791BF・B
	SS32BF・BN系	SS92BF・BN系		
	SS33BF・BN系	SS93BF・BN系		

リモコンでの便器洗浄モード設定なし

※誤って設定した場合、出荷時の設定位置に戻すことができます。29、34、35、40ページいずれか  
図はアプリコットFのリモコン 下記の「正常に便器洗浄ができないときは…」を参照し、「出荷時の設定位置」に設定してください。

**赤色袋・黄色袋** は使用しません。

**使用部品**

便器洗浄ユニットプラグ

この注意札をはずさないでください。

**緑色袋**

レバー(灰)      レバー(ピンク)

ピン

スペーサ(灰)

**使用しない部品**

ストッパーB(青)

**透明袋**

ワッシャA      ワッシャB      ナット      ピン      サラねじ(ストッパー用)φ3×10      クリップ(2個)      フック      ねじ(フック用)

ストッパーA(黒)      ハンドル      シール      サンドペーパー      コードフック(7個)      リモコン用シール

**使用しない部品**

リモコン用シール

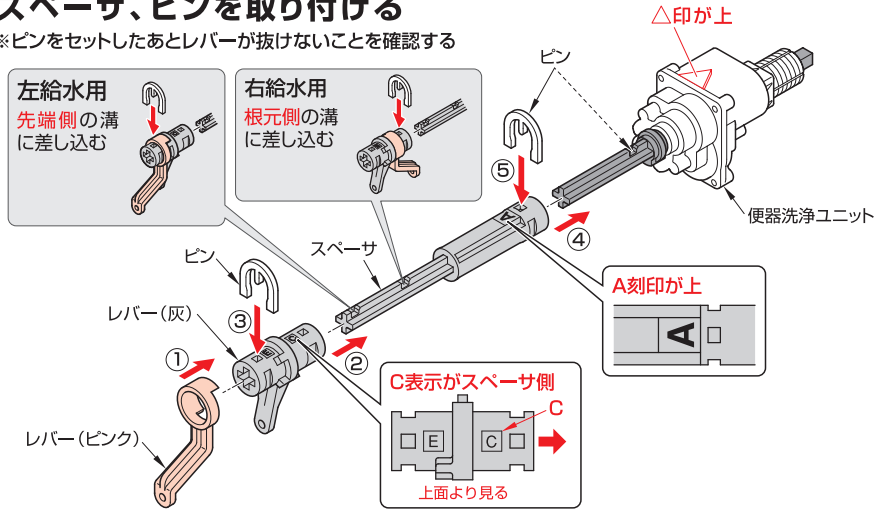
## 1 既設ハンドルの取りはずし

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
  - ② ロータンクふたを取りはずす  
手洗付の場合は、じゃぼら管継手を取りはずす
  - ③ 既設のハンドルを取りはずす
- 
- ※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

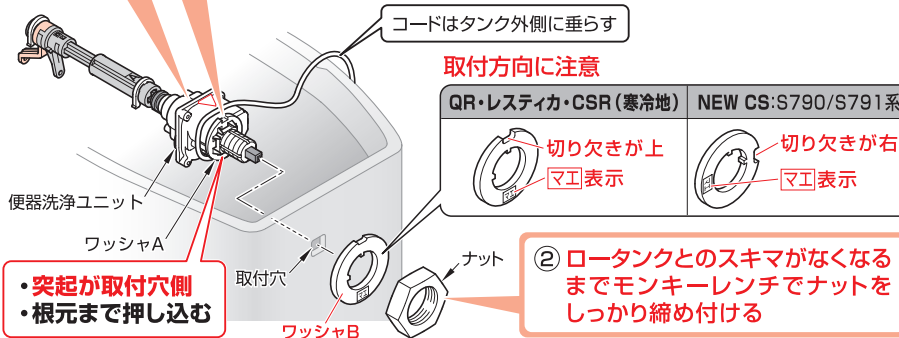
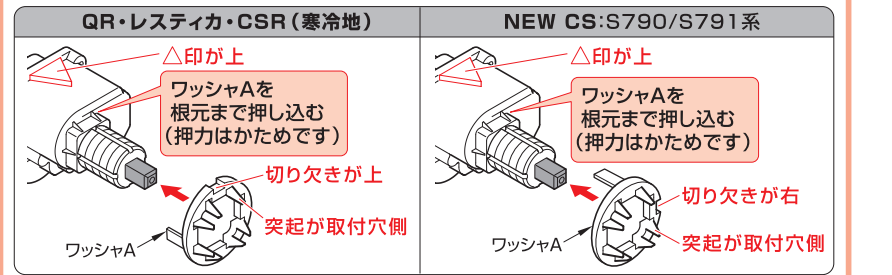
### ① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（ピンク）・（灰）、スペーサ、ピンを取り付ける

※ピンをセットしたあとレバーが抜けにくいことを確認する

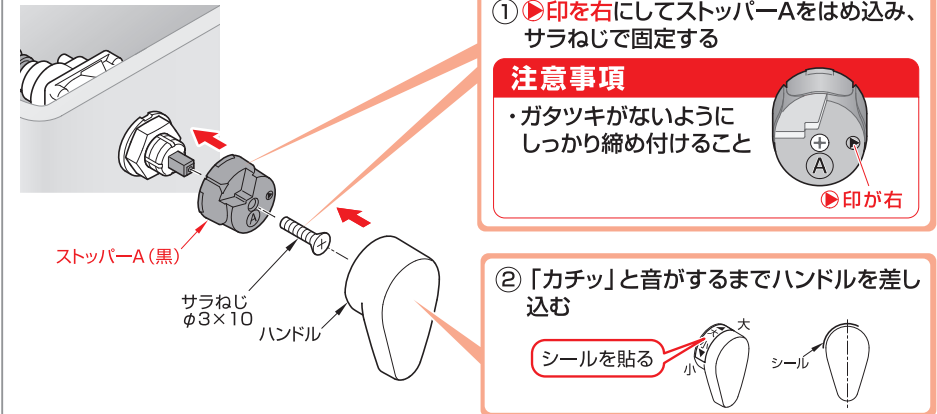


### ② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

#### ① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む



### ③ ハンドルを取り付ける



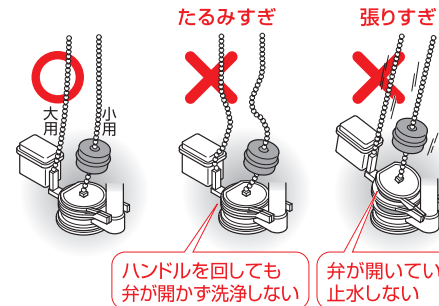
### ④ 玉鎖の長さを調整する

#### ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から2〜3玉ゆるませて固定する

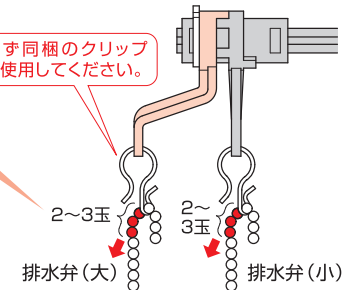
#### 注意事項

##### 【玉鎖の長さ調整】

・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



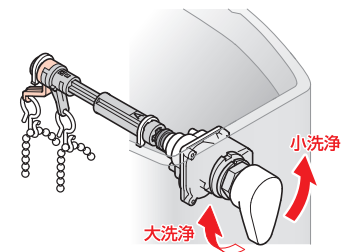
必ず同梱のクリップを使用してください。



※右給水の場合もレバー（ピンク）は排水弁（大）、レバー（灰）は排水弁（小）になります。

### ⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

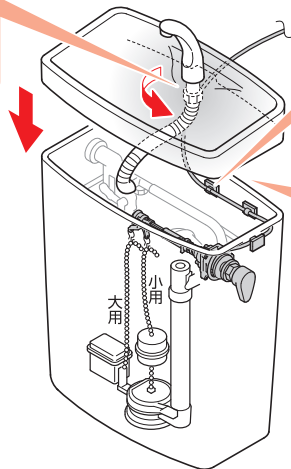
- ① ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ ハンドルを「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開くこと
- ④ ハンドルを「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開くこと



## ⑥コードを配線してウォシュレットに接続する

手洗付の場合

- ② じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む

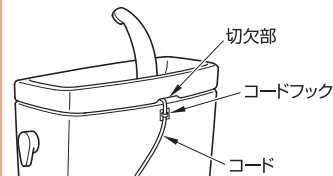


- ① コードフックを貼り付ける

- (1) 水滴を拭きとる
- (2) 付属のサンドペーパーでこする
- (3) 水につからない位置に貼り付ける

- ③ コードはふたの切欠部を通して配線する

コードはふたでつぶさないこと

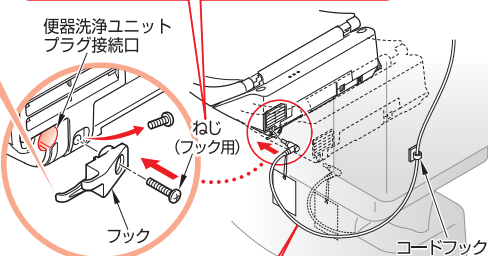


- ④ ウォシュレットを施工する

- ⑤ フックを取り付ける

ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

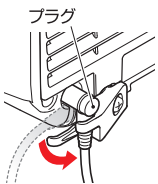
必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定することはずしたねじは使用できません。



- ⑥ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

### 注意事項

- ・根元まで確実に差し込まないと作動しません。

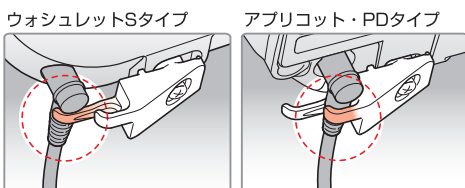


コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

- ⑦ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

### 注意事項

- ・プラグが下向きになっていること
- ・フックに掛かっていること



## 3 必ず42ページの「試運転と作動確認」を行うこと

## CSR(寒冷地) / CS430系 / NEW CS

ロータンク型

SS670BF・BN系  
SS671BF・BN系

SS430B系  
SS431B系  
SS430BF・BN系  
SS431BF・BN系

S770BF・B  
S771BF・B



### リモコンでの便器洗浄モード設定なし

※誤って設定した場合、出荷時の設定位置に戻すことができます。29、34、35、40ページいずれか  
図はアプリコットFのリモコン の下段の「正常に便器洗浄ができないときは…」を参照し、「出荷時の設定位置」に設定してください。

赤色袋・黄色袋 は使用しません。

使用部品

便器洗浄ユニット

赤色袋

透明袋

黄色袋

使用しない部品

使用しない部品

使用しない部品

使用しない部品

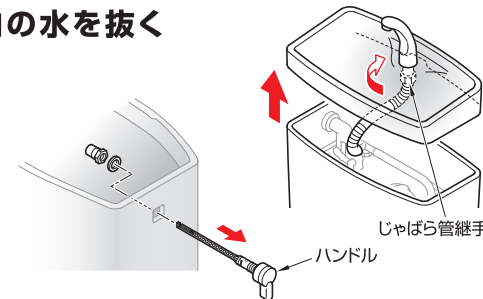
使用しない部品

## 1 既設ハンドルの取りはずし

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く

- ② ロータンクふたを取りはずす  
手洗付の場合は、じゃばら管継手を取りはずす

- ③ 既設のハンドルを取りはずす

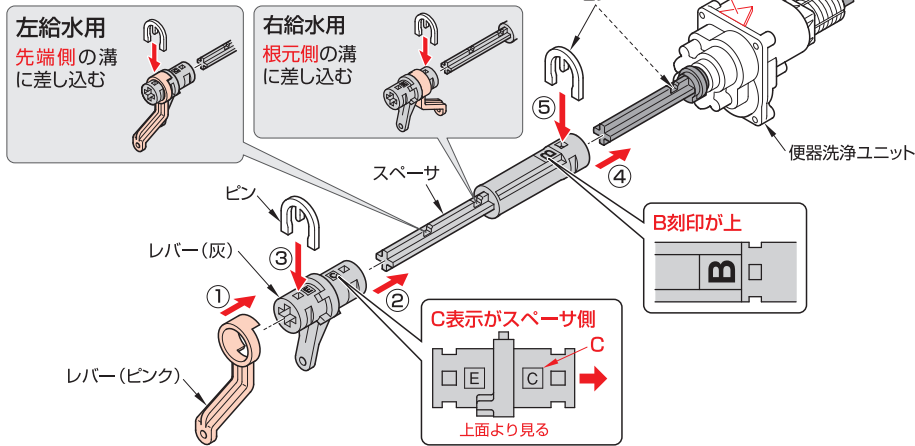


※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

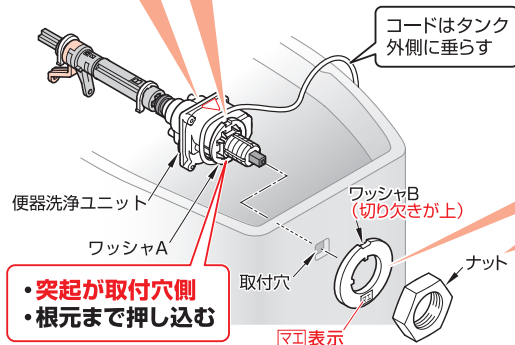
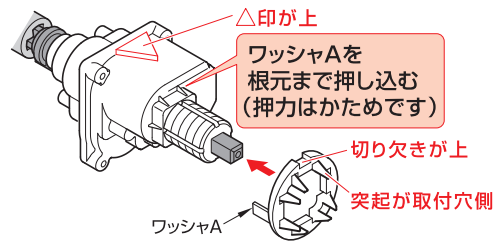
### ① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（ピンク）・（灰）、スペーサ、ピンを取り付ける

※ピンをセットしたあとレバーが抜けないことを確認する



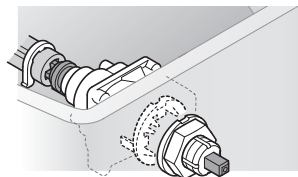
### ② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

#### ① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

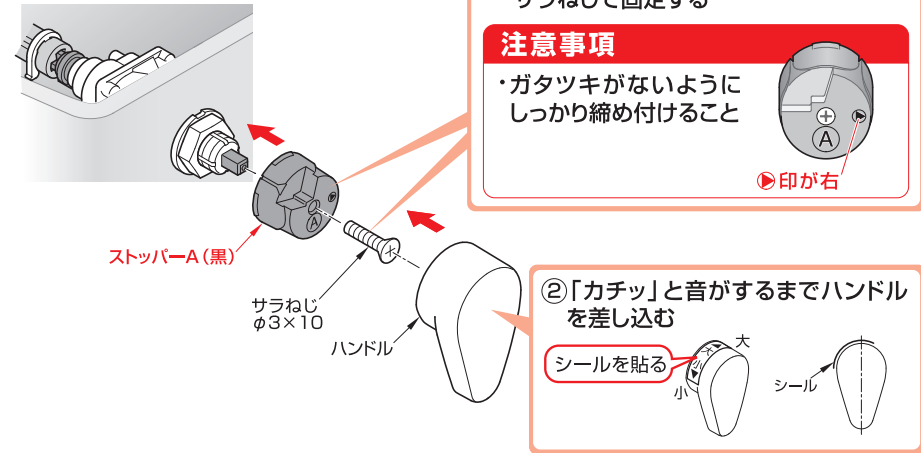


#### ② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

#### ③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける



### ③ ハンドルを取り付ける



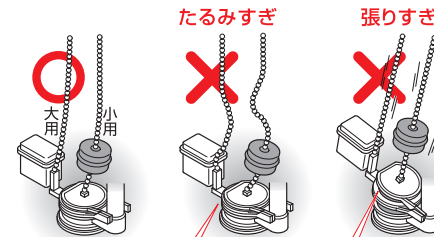
### ④ 玉鎖の長さを調整する

#### ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から2〜3玉ゆるませて固定する

#### 注意事項

##### 【玉鎖の長さ調整】

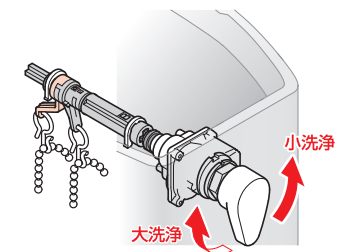
・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



※右給水の場合もレバー（ピンク）は排水弁（大）、レバー（灰）は排水弁（小）になります。

### ⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

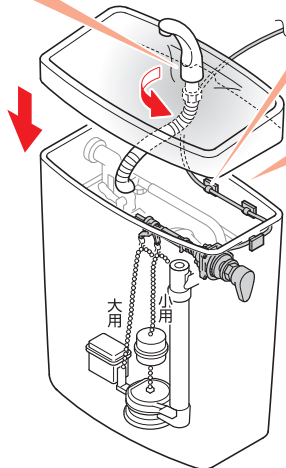
- ① ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ ハンドルを「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開くこと
- ④ ハンドルを「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開くこと



## ⑥コードを配線してウォシュレットに接続する

手洗付の場合

- ② じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む

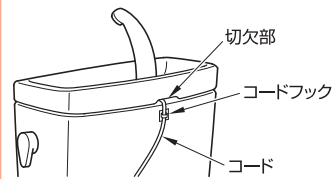


- ① コードフックを貼り付ける

- (1) 水滴を拭きとる
- (2) 付属のサンドペーパーでこする
- (3) 水につかない位置に貼り付ける

- ③ コードはふたの切欠部を通して配線する

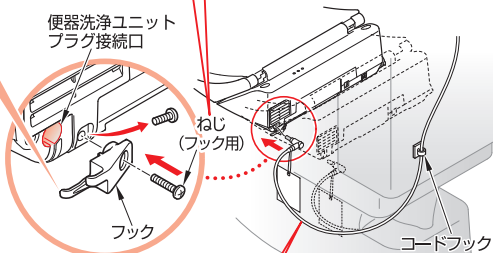
コードはふたでつぶさないこと



- ④ ウォシュレットを施工する

- ⑤ フックを取り付ける  
ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定することは  
はずしたねじは使用できません。



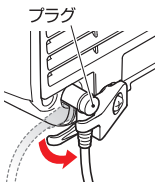
コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

図はアプリコットF

- ⑥ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

### 注意事項

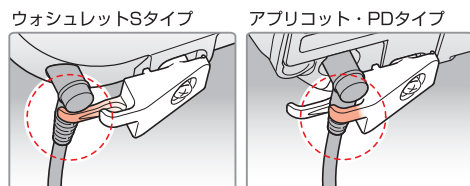
- 根元まで確実に差し込まないと作動しません。



- ⑦ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

### 注意事項

- プラグが下向きになっていること
- フックに掛かっていること



## 3 必ず42ページの「試運転と作動確認」を行うこと

## C420 / C710・720系(水抜き)

ロータンク用 部品	S516 (B)	S710BN
	S517 (B)	S721BN
	S516BF・B	
	S517BF・B	
	S518 (B)	



リモコンでの便器洗浄モード設定あり

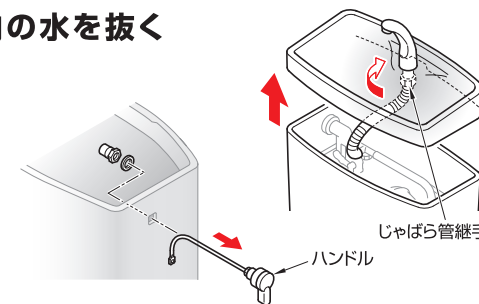
図はアプリコットFのリモコン

赤色袋・黄色袋 は使用しません。

使用部品	便器洗浄ユニットプラグ	レバー(灰)	ストッパーB(青)	使用しない部品				
	この注意札をはずさないでください。	ピン	スペーサ(灰)	レバー(ピンク)				
透明袋	ワッシャA	ワッシャB	ナット	ピン	サラねじ(ストッパー用) φ3×10	クリップ(2個)	フック	ねじ(フック用)
	ハンドル	サンドペーパー	コードフック(7個)	シール	ストッパーA(黒)			

## 1 既設ハンドルの取りはずし

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
- ② ロータンクふたを取りはずす  
手洗付の場合は、じゃばら管継手を取りはずす
- ③ 既設のハンドルを取りはずす

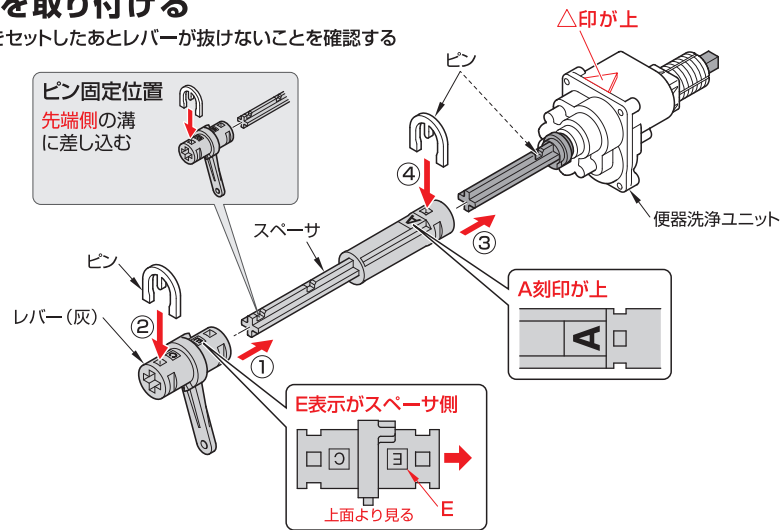


※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

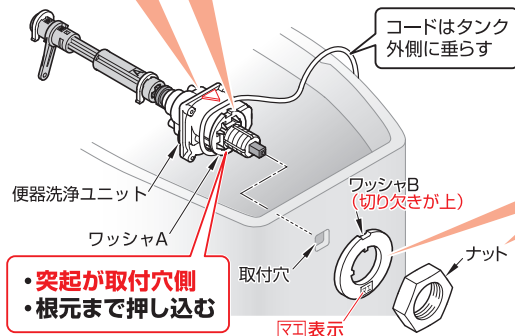
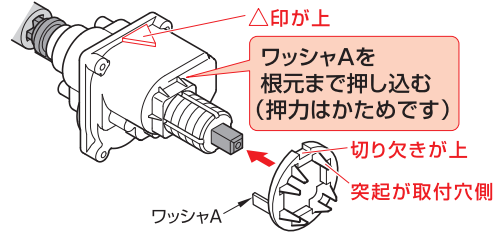
### ① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（灰）、スペーサ、ピンを取り付ける

※ピンをセットしたあとレバーが抜けないことを確認する



### ② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

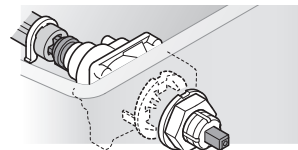
#### ① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む



- 突起が取付穴側
- 根元まで押し込む

#### ② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

#### ③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける



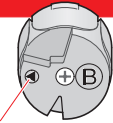
### ③ ハンドルを取り付ける



- ① ◀印を左にしてストッパーBをはめ込み、サラねじで固定する

#### 注意事項

- ・ガタツキがないようにしっかりと締め付けること



◀印が左

ストッパーB (青)

サラねじ  
φ3×10

ハンドル

- ② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む

### ④ 玉鎖の長さを調整する

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から2~3玉ゆるませて固定する

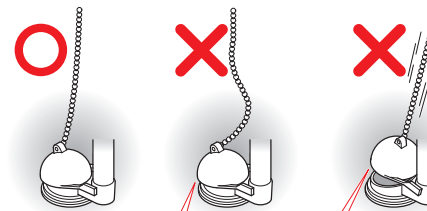
#### 注意事項

##### 【玉鎖の長さ調整】

- ・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと

たるみすぎ

張りすぎ



ハンドルを回しても  
弁が開かず洗浄しない

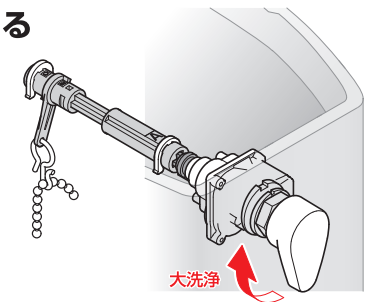
弁が開いていて  
止水しない

必ず同梱のクリップ  
を使用してください。

2~3玉

### ⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

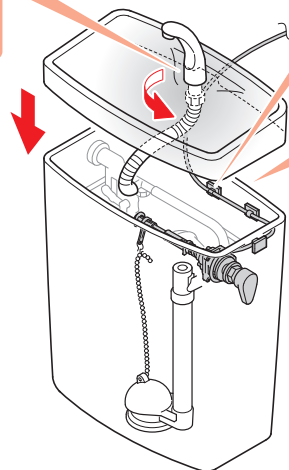
- ① ハンドルが正常に作動すること
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと



## ⑥コードを配線してウォシュレットに接続する

手洗付の場合

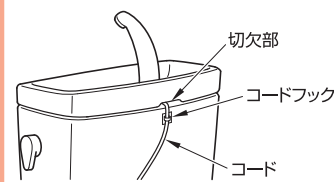
- ② じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む



- ① コードフックを貼り付ける

- (1) 水滴を拭きとる
- (2) 付属のサンドペーパーでこする
- (3) 水につからない位置に貼り付ける

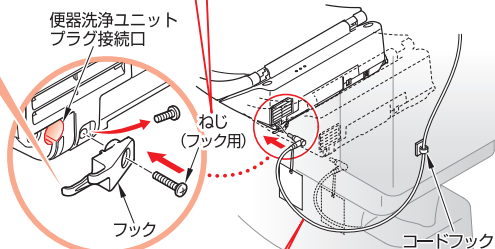
- ③ コードはふたの切欠部を通して配線する  
コードはふたでつぶさないこと



- ④ ウォシュレットを施工する

- ⑤ フックを取り付ける  
ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること。  
はずしたねじは使用できません。



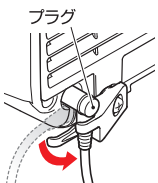
コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

図はアプリコットF

- ⑥ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

### 注意事項

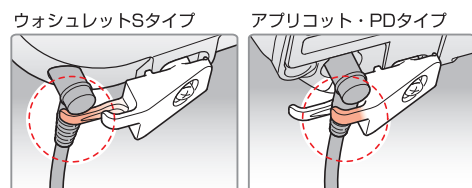
- 根元まで確実に差し込まないと作動しません。



- ⑦ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

### 注意事項

- プラグが下向きになっていること
- フックに掛かっていること



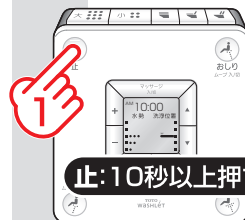
## 3 C420/C710・720系(水抜き) リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。  
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。



※ウォシュレットS・PD・スティックリモコンの設定手順も同じです。

▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。(ウォシュレットPDも同様です)  
【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットの場合】



▶ **設定が完了しました。**

正常に便器洗浄ができるか確認してください



※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

▶ 文字の上に「大」シールを貼ってください。

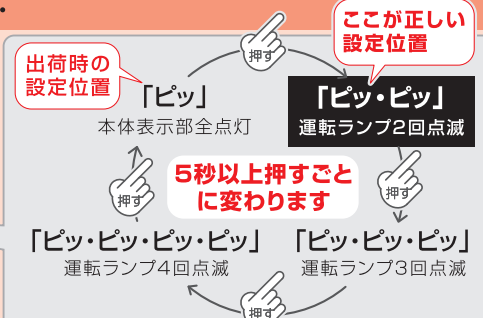


## 4 必ず42ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、上記①②③の設定をしてください。

ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴るまでくり返します



# C730系 / コンパクトリモデル

ロータンク内 部品一覧	S730 (B)	SS590B系
	S731 (B)	SS591B系
	S730BF・B	
	S731BF・B	



リモコンでの便器洗浄モード設定あり

図はアプリコットFのリモコン

**赤色袋**・**黄色袋** は使用しません。

使用部品

透明袋

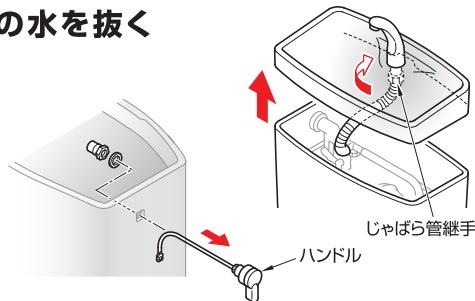
この注意札をはずさないでください。

**使用しない部品**

**緑色袋**

## 1 既設ハンドルの取りはずし

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
- ② ロータンクふたを取りはずす  
手洗付の場合は、じゃばら管継手を取りはずす
- ③ 既設のハンドルを取りはずす

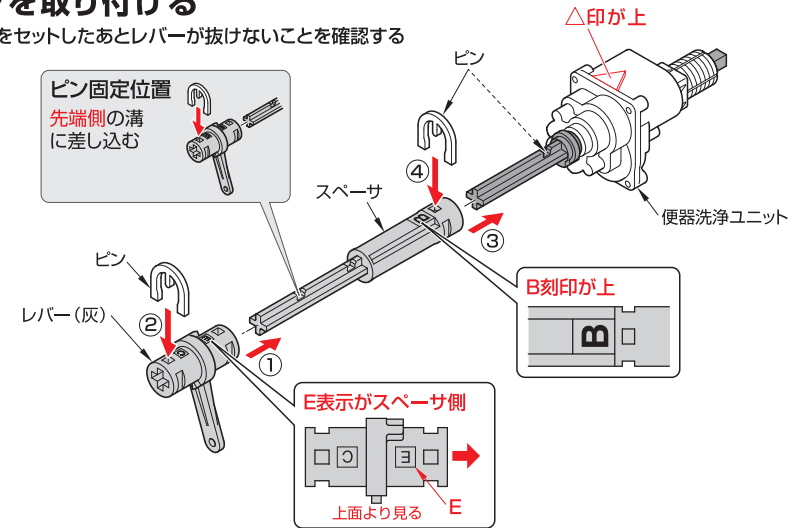


※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

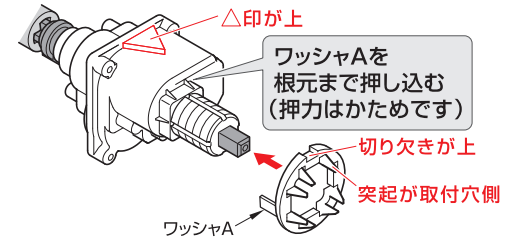
### ① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー（灰）、スペーサ、ピンを取り付ける

※ピンをセットしたあとレバーが抜けなことを確認する



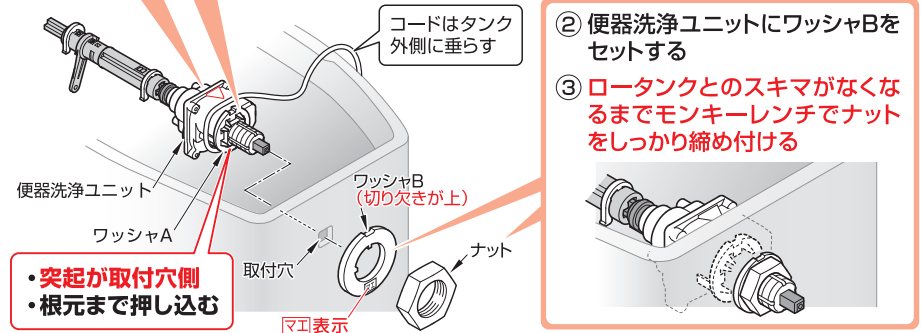
### ② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

#### ① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む



#### ② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

#### ③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける



- 突起が取付穴側
- 根元まで押し込む

### ③ハンドルを取り付ける

C730

- ①▶印を右にしてストッパーAをはめ込み、サラねじで固定する

#### 注意事項

- ・ガタツキがないようにしっかり締め付けること



Ⓐ表示  
▶印が右

コンパクトリモデル

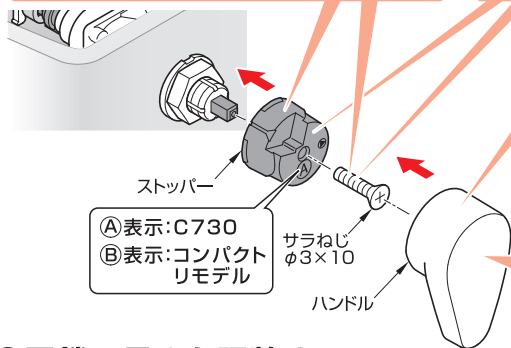
- ①◀印を左にしてストッパーBをはめ込み、サラねじで固定する

#### 注意事項

- ・ガタツキがないようにしっかり締め付けること



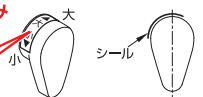
Ⓑ表示  
◀印が左



- ②「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む

- ③ C730のみ

シールを貼る



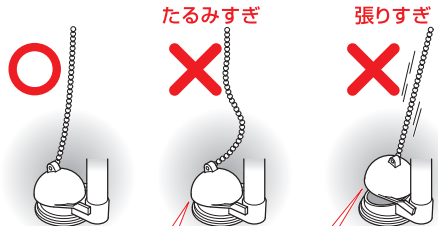
### ④玉鎖の長さを調整する

- ①排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から2~3玉ゆるませて固定する

#### 注意事項

##### 【玉鎖の長さ調整】

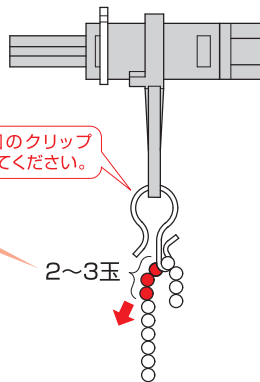
- ・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない

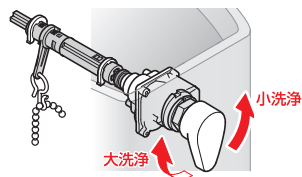
必ず同梱のクリップを使用してください。



2~3玉

### ⑤ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ①ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること（コンパクトリモデルの場合は「大」側のみ）
- ②レバーがボールタップなどに干渉しないこと



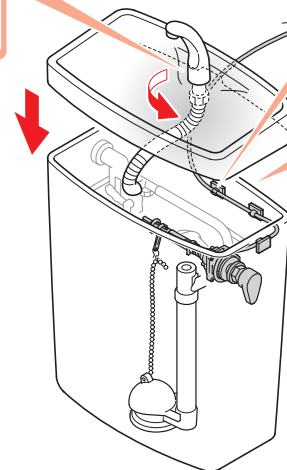
### ⑥コードを配線してウォシュレットに接続する

手洗付の場合

- ② じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む

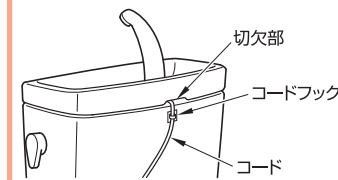
- ① コードフックを貼り付ける

- (1) 水滴を拭きとる
- (2) 付属のサンドペーパーでこする
- (3) 水につからない位置に貼り付ける



- ③ コードはふたの切欠部を通して配線する

コードはふたでつぶさないこと

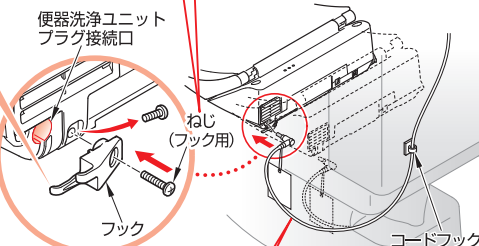


- ④ ウォシュレットを施工する

- ⑤ フックを取り付ける

ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること  
はずしたねじは使用できません。



- ⑥ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

#### 注意事項

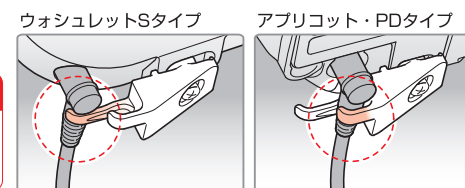
- ・根元まで確実に差し込まないと作動しません。

コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

- ⑦ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

#### 注意事項

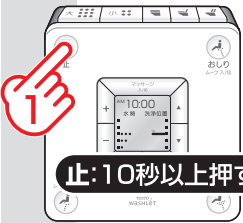
- ・プラグが下向きになっていること
- ・フックに掛かっていること



### 3-1 C730系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。  
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



図はアプリコットFのリモコン

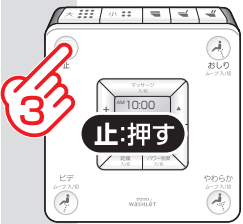
※ウォシュレットS・PD・スティックリモコンの設定手順も同じです。

※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。

▶リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「節電」ランプが2回点滅します。(ウォシュレットPDも同様です)  
【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットのの場合】



▶設定が完了しました。

正常に便器洗浄ができるか確認してください



▶ハンドルが小側に回転し4秒間停止後戻る



▶ハンドルが大側に回転する

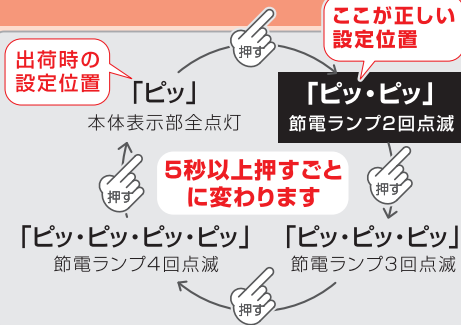
※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

### 4 必ず42ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、上記 1 2 3 の設定を  
してください。

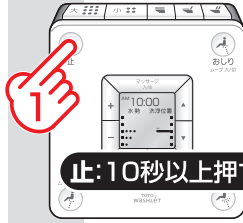
ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回  
鳴るまでくり返します



### 3-2 コンパクトリモデル リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。  
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



図はアプリコットFのリモコン

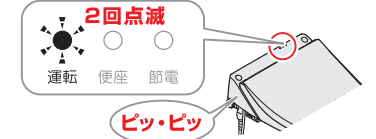
※ウォシュレットS・PD・スティックリモコンの設定手順も同じです。

※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。

▶リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。(ウォシュレットPDも同様です)  
【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットのの場合】



▶設定が完了しました。

正常に便器洗浄ができるか確認してください



▶ハンドルが大側に回転する  
「小」を押しても「大洗浄」を行います。



▶ハンドルが大側に回転する

※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

▶文字の上に「大」シールを貼ってください。



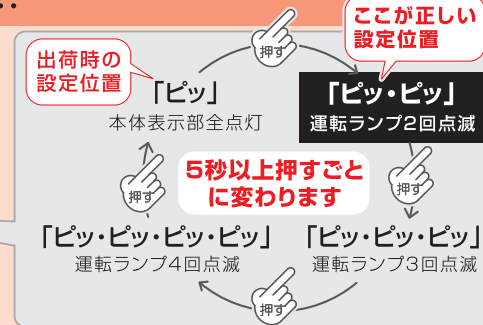
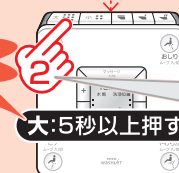
スティックリモコン用の○流す○シールはスティックリモコンの取扱説明書(袋入り)に同梱されています。

### 4 必ず42ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、上記 1 2 3 の設定を  
してください。

ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回  
鳴るまでくり返します



# C710・720系 (前ハンドル)

ロータンク  
S710 (B)  
S721 (B)  
S710BF  
S721BF



リモコンでの便器洗浄モード設定あり

図はアプリコットのリモコン

赤色袋・緑色袋 は使用しません。

使用部品

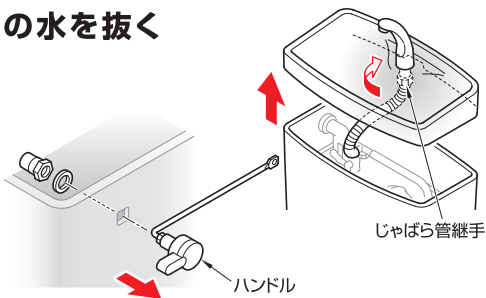
アクリル製洗浄器便		<p>レバー (白)</p>	<p>シール    ピン</p>
黄色袋	<p>ストッパーC (白)    (ワッシャ付)</p>	<p>ストッパーA (黒)</p>	<p>使用しない部品</p>

透明袋

<p>ワッシャA</p>	<p>ワッシャB</p>	<p>ナット</p>	<p>サラねじ (ストッパー用) φ3×10</p>	<p>クリップ (2個)</p>
<p>ハンドル</p>	<p>コードフック (7個)</p>	<p>サンドペーパー</p>	<p>リモコン用シール</p>	<p>フック    ねじ (フック用)</p>

## 1 既設ハンドルの取りはずし

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く
- ② ロータンクふたを取りはずす  
手洗付の場合は、じゃばら管継手を取りはずす
- ③ 既設のハンドルを取りはずす

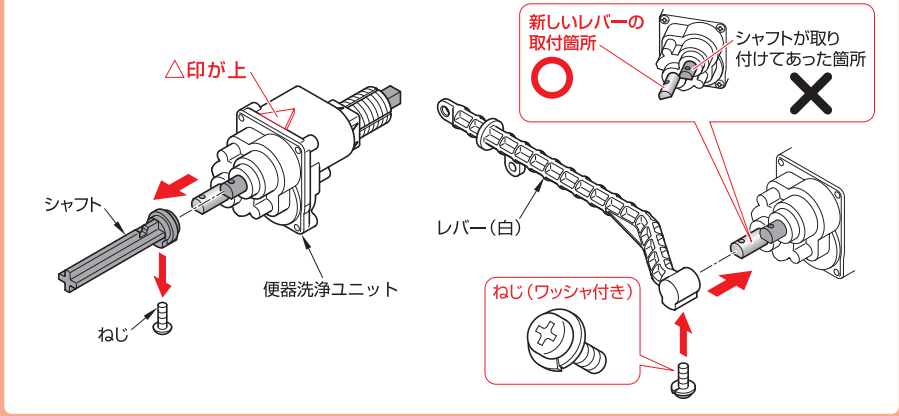


※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

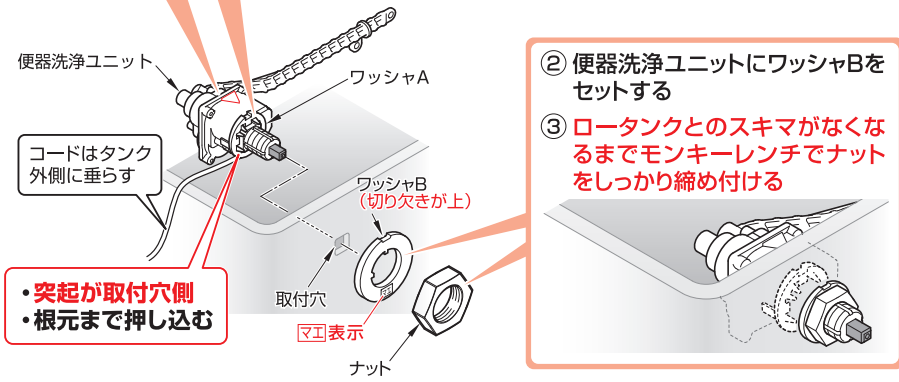
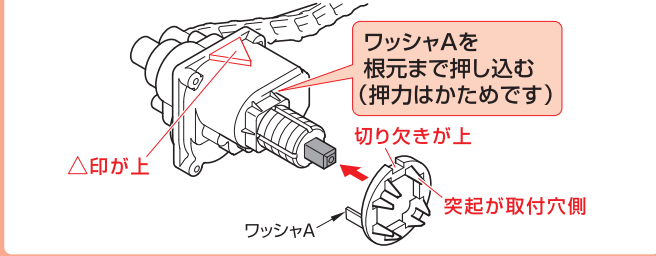
### ① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー (白) を取り付ける

- ① 便器洗浄ユニットからシャフトを取りはずす
- ② 便器洗浄ユニットにレバー (白) を差し込みねじで固定する



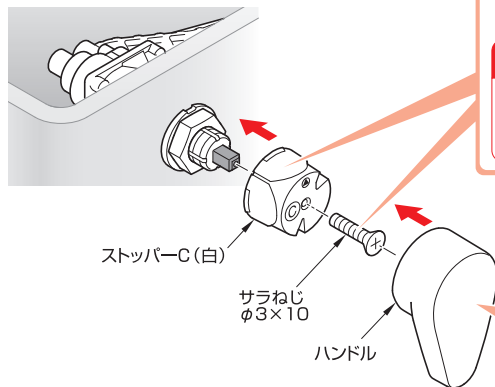
### ② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

- ① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む



- ② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする
- ③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける

### ③ ハンドルを取り付ける



- ① ▲印を上にしてストッパーCをはめ込み、サラねじで固定する

#### 注意事項

- ・ガタツキがないようにしっかり締め付けること

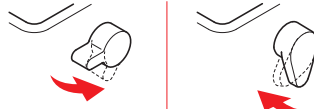


▲印が上

- ② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む

#### 注意事項

- ・便器洗浄ユニットを取り付けるとハンドルの動きが変わります



取付前

取付後

### ④ 玉鎖の長さを調整する

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から2~3玉ゆるませて固定する

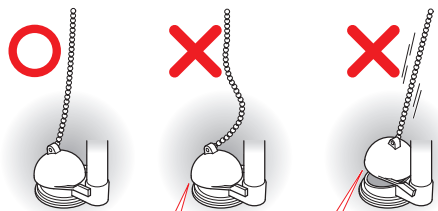
#### 注意事項

##### 【玉鎖の長さ調整】

- ・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと

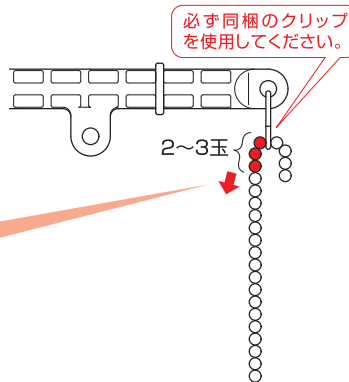
たるみすぎ

張りすぎ



ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない

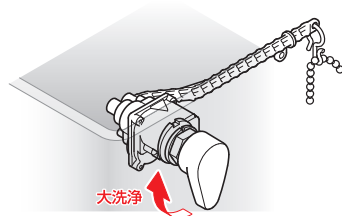


必ず同梱のクリップを使用してください。

2~3玉

### ⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルが正常に作動すること (今までとハンドルの動きが逆になります)
- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと



大洗浄

### ⑥ コードを配線してウォシュレットに接続する

- ① コードフックを貼り付ける

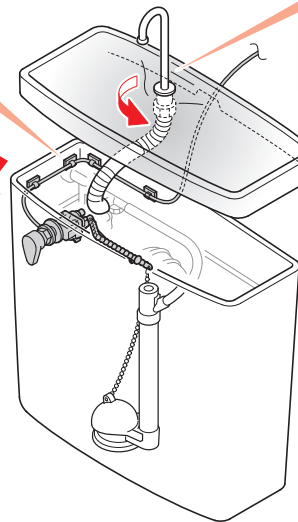
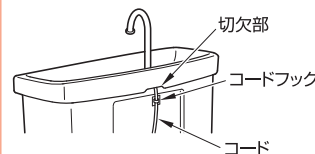
- (1) 水滴を拭きとる
- (2) 付属のサンドペーパーでこする
- (3) 水につからない位置に貼り付ける

手洗付の場合

- ② じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む

- ③ コードはふたの切欠部を通して配線する

コードはふたでつぶさないこと



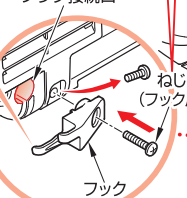
- ④ ウォシュレットを施工する

- ⑤ フックを取り付ける

ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定することはずしたねじは使用できません。

便器洗浄ユニット  
プラグ接続口



ねじ(フック用)

フック

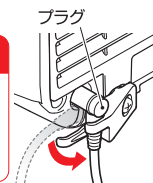
コードフック

図はアプリコットF

- ⑥ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

#### 注意事項

- ・根元まで確実に差し込まないと作動しません。



コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

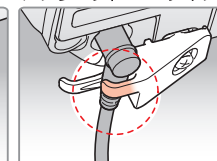
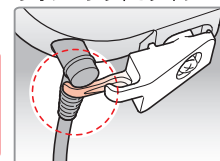
- ⑦ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

ウォシュレットSタイプ

アプリコット・PDタイプ

#### 注意事項

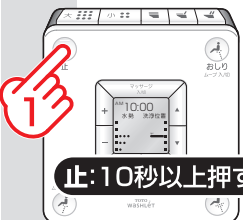
- ・プラグが下向きになっていること
- ・フックに掛かっていること



### 3 C710・720系(前ハンドル) リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



図はアプリコットFのリモコン

※ウォシュレットS・PD・スティックリモコンの設定手順も同じです。

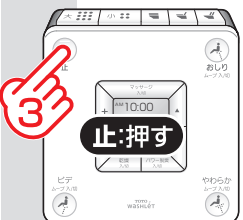
※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。



▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。

▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。(ウォシュレットPDも同様です)

【ウォシュレットSの場合】 【ウォシュレットアプリコットの場合】



▶ 設定が完了しました。

正常に便器洗浄ができるか確認してください



※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。



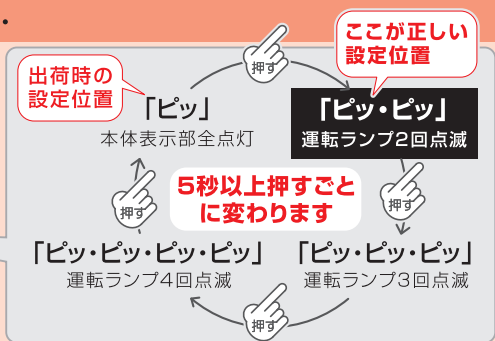
▶ 文字の上に「大」シールを貼ってください。



### 4 必ず42ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、上記 ① ② ③ の設定をしてください。




### その他取り付け可能な便器・タンク品番

便器品番	ロータンク品番	施工手順ページ
CS81系	一般地 SH80B系 SH81B系	P.11~16 (レバーを固定するピンの位置はレスティカと同じ施工)
	寒冷地 SS80BF・BN系 SS81BF・BN系	P.17~20 (ワッシャの向きはレスティカと同じ施工)
C270系	一般地 SS270B系 SS271B系	P.21~24
	寒冷地 SS270BF・BC系 SS271BF・BC系	
CS280系	一般地 SS280B系 SS281B系	P.17~20 (ワッシャの向きはレスティカと同じ施工)
	寒冷地 SS280BF・BC系 SS281BF・BC系	
CS370系	一般地 SH370B系 SH371B系	P.11~16 (レバーを固定するピンの位置はレスティカと同じ施工)
	寒冷地 SS370BF・BN系 SS371BF・BN系	
CS380系	一般地 SH380B系 SS381B系	P.11~16 (レバーを固定するピンの位置はレスティカと同じ施工)
	寒冷地 SS380BF・BN系 SS381BF・BN系	

# 試運転と作動確認

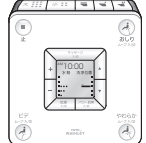
うまく動かない場合は次ページの「不具合がおこったときのアドバイス」をご覧ください。

- 1 ロータンクの止水栓を開ける
- 2 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

- 3  手動で便器洗浄を確認する  
ハンドルを手で操作して、便器洗浄が大小洗浄とも正常に行われることを確認する

### 正常に作動しない場合

- レバーは正しく取り替えましたか？
- 玉鎖を大小間違えて取り付けていませんか？
- 玉鎖がたるみすぎ、張りすぎていませんか？

- 4  リモコンによる便器洗浄を確認する  
「大」「小」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する  
※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。  
図はアプリコットFのリモコン

### 正常に作動しない場合

C420、C710・C720・C730系、コンパクトリモデルは便器洗浄パターンに合わせてリモコンでのモード設定が必要です。

- リモコンでモード設定しましたか？

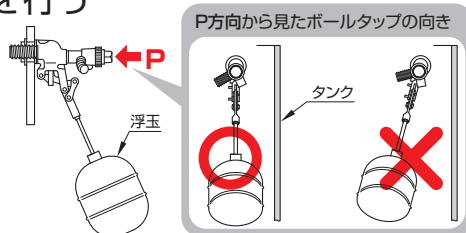
C420、C710・720系(水抜き)の場合	29ページ参照
C730系の場合	34ページ参照
コンパクトリモデルの場合	35ページ参照
C710・720系(前ハンドル)の場合	40ページ参照

- ウォシュレットの電源プラグは入っていますか？
- リモコンの電池は入っていますか？
- 便器洗浄ユニットとウォシュレットの接続は確実にされていますか？

- 5 ボールタップの作動確認を行う

作動中にレバーがボールタップの浮玉に当たると、便器洗浄の作動不良やボールタップの止水不良の可能性があります。


浮玉が真下に降りるように正しく取り付けてください。



# 不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧くださいになり、処置方法をためしてみてください。

それでも直らないときは、もう一度、2～5ページで該当のタンクを確認して施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない (モータ音もしない)	便器洗浄ユニットのプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか？	プラグを横向きで根元まで確実に押し込み、フックに引っ掛ける  ウォシュレットSタイプ アプリコット・PDタイプ ウォシュレット背面
全く流れない (モータ音はするが)	「玉鎖」がはずれていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	
	「リモコン設定」が間違っていないですか？	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
流れが悪い (モータ音はするが)	「ストッパー」の選択を間違えていませんか？	正しいストッパーを取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
止水しない	「玉鎖」が張りすぎていませんか？ レバーが何かに干渉していませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照 レバー、ワッシャを正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
動作が逆	大側・小側の玉鎖が逆に取り付けられていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
大洗浄しかない	大のみのタンクではありませんか？	タンクの洗浄方式を確認する
	「玉鎖」がはずれていませんか？ ゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	リモコンの設定が間違っていないですか？	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
小洗浄しかない	玉鎖がはずれていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	リモコンの設定が間違っていないですか？	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
動作音がる	洗浄時にモータの音がるが異常ではありません	
動作音が継続する	S730の場合、小洗浄時に動作音が継続します。異常ではありません	